

守山まるごと活性化 議事要旨

作成日:平成27年10月5日

作成者:村上

会議名: 第2回 B みんな集まれ! 中洲にぎわい活力創出プロジェクトプロジェクト推進会議

日時: 平成27年9月25日(金) 午後8時から9時10分まで

場所: 中洲会館 2階 大ホール

出席者: 本城、津田、北村、辻、深尾、林、樋上、山本、勝見

出席者(行政): 高山、元気塾(森藤、貝増、三津川)、会館主事

使用資料: 次第、元気塾からの資料、

議題

- ・中洲ふれあいの灯での取り組みについて
- ・元気塾の活動について

会議要旨

内容

●中洲ふれあいの灯での取り組みについて

- ・まるごと推進会議で協議をしても、実行委員会に対して提案しかできない。

・前回の会議でメタセコイアの点灯以外に会場を飾るイルミネーション作品づくりの案が出たので、リーダーから各自治会にイルミネーションの保有数を確認した。新庄・服部自治会は何本か所有しており、使用しないため寄贈することが可能とのこと。

・イルミネーション作品づくり…たとえば、なばなの里のような実際に人を集める効果があるほどのものをするにはできないし、主役はメタセコイアの点灯なため、大々的に他のイルミネーションの装飾をすることができず、現実的ではない。
⇒イルミネーション作品づくりはしない。

- ・点灯式の時間…少しでも早いうちから始めた方がよい。(実行委員会次第)

・来場者数の増加について…学校に子どもを集めると保護者も来て来場者数も増加するので、子どもの参加意欲を促進する内容(たとえば、学校と協力してもらって子どもに夢を描いた風船を飛ばす等)を企画したり、点灯式当日に利用していない体育館等を利用してもらう(スポーツ大会や試合)、来年度以降で点灯式の日時をスポーツ少年団のない日(第3週目)にするといった意見があった。

⇒これらの意見をふれあいの灯の会議で提案していく。

●元気塾の活動について

- ・守山市役所の中堅職員の研修で、中洲学区ではBプロジェクトに入っていく。

・ふれあいの灯の点灯式に、中洲にまつわる謎解きコーナーと焼きごての作品のコーナーを行なうことを検討中。

決定事項

- ・ふれあいの灯の点灯式の際に、イルミネーション作品づくりは行なわない。
- ・点灯式の時間や来場者の増加についての意見をふれあいの灯の会議で挙げる。
- ・元気塾がふれあいの灯の点灯式の時に、中洲にまつわる謎解きコーナーと焼きごての作品づくりコーナーを行なうことを検討中。

次回以降について

- ・次回会議は10月23日(金)19時30分～(於 中洲会館2階大ホール)